



会報

東京出雲崎会 いぶき

東京出雲崎会 齊藤
会長 岡田 久雄
発行者 中川 久雄
〒271-0062 松戸市栄町4-233-11
携帯電話 080-5007-4131

2020年度

第22号

令和2年1月吉日

あめ白・あめ時の思いが



平成最後の三月二十三日(土)錦糸町「東武ホテルレバント東京」四階の錦の間にて東京出雲崎会会員及びご来賓の方々を含め、総勢二百余名が集まり、東京出雲崎会「定時総会・懇親会」が開催されました。

第一部・定時総会は、開催に先立ち会員故人への黙祷が捧げられ、開会の辞、会長挨拶で会員と故郷への感謝の辞が述べられ議事に入りました。行事経過報告・会計報告・監査報告の各事項は満場一致で承認され、続いて出雲崎町・小林町長東京新潟県人会・山崎会長代理等、来賓の祝辞を頂き、スムーズな進行で第一部は終了しました。第二部まで休憩時間がとられ、この間を利用して今回から出席の皆さんに五百円分の商品券が発行されたこともあって、出店された郷里のお土産も売れ行きが良く、完売となりました。

第二部・懇親会では住友不動産(株)代表取締役会長・高島準司氏ご寄贈四斗樽二本の鏡開きを岡田会長はじめご来賓六名で行い、出雲崎町町議会議長仙海氏の乾杯の音頭で懇親会の幕開けとなりました。

今回は都合により急遽、太夫さん舞が行われませんでした。故郷出雲崎の北前船が今年、日本遺産に追加認定され、この北前船の新造、船祝いの席などで古くから歌われている「お船唄」が鈴木武美氏より披露されました。今回の認定が出雲崎町観光の益々の発展に繋がる起爆剤となつてほしいものです。

最後の締めである秀和会の皆様の唄、太鼓、三味線による「出雲崎おけさ」は、ご来賓の皆様も加わって頂き、例年以上に長い盛大な輪踊りとなりました。

今後も多くの方々に参加頂きますよう、会を盛り上げて行きますので、皆様も年一回の故郷出雲崎の語らいの場として友人等お誘いの上、出席下さいますよう祈願致しております。

(ありそみ会 浅野康之)

会長挨拶

会長 岡田 齊

謹んで年頭の

ご挨拶を申し上げます。

会員の皆様におかれましては幸多き
平和な一年でありますよう心よりお
祈り申し上げます。

又、平素より弊会に對しまして、
格別なご理解・ご協力を賜りまして
深く感謝申し上げます。



昨年の総会でご出席の皆様に商品
券を発行い
たしました
ところ大変
喜んで頂き
ました。
お陰様で

各店とも完売となりました。
本年も商品券を提供させて頂きま
すので、よろしくご活用下さいませ
ようお願ひ致します。

尚、本年は故郷から石井町の有志
による「獅子舞」と、おけさ保存会
の皆様の出演で会を盛り上げて頂く
ことになりました。大いに故郷を満
喫して頂きたいと存じます。

ところで、私共が尊敬・敬愛する
住友不動産・代表取締役会長の高島
準司様が昨年九月二十五日享年八十
九歳で霊山へと旅立たれました。
当会には絶大なご理解とお力沿い
を頂き、その言いつくせぬ感謝と御
恩を生命に刻み、今後の会運営に取
り組んで参ります。霊山から私共を
見守り下さい。
合掌

幹事長挨拶

幹事長 中川 久雄

新年あけまして

おめでとうございます。

この新しい令和二年が皆様にとつて
良い年であります様に祈っております。
平成の時代も過ぎ去り令和の時代
となりました。昭和生まれの私達に
とつても昭和の時代は遠くなりにつ
り！でございます。



東京出雲崎会に於いては、おかげ
さまで昨年
の総会参加
者数は一昨
年より上回
りました。
総会費の

値下げ及び商品券の配布で会員の皆
様方のご好評を得る事が出来たと致
しましたら幸いです。
これを継続していく為には、いつも
ながらの事ではございますが、新規
会員の獲得、参加頂けるような同級
生のさらなる開拓、西越地区の皆様
のなお一層の勧誘とやる事は目白押
しです。しかしながら、どれも難題
でございます。

会員増員に関しましては役員の皆
様と一緒に意見を出しながら地道に
歩んでいこうと思っております。

今年も役員一同、会のさらなる発
展と健全な運営を目指して努力する
次第でございます。今年の総会懇親
会には出雲崎からお獅子が来ます。
楽しい会になります様に頑張ります。

「定時総会・懇親会」開催のご案内

◎日時…令和 **2年3月21日** (第3土曜日)

受付開始…午前10時30分より

開会…11時30分 閉会…午後3時

◎場所…錦糸町 東武ホテルレバント東京 4階 「錦の間」

(東京都墨田区錦糸1-2-2 ☎ 03-5611-5511)=別紙案内地図参照

◎会費…合計10,000円 (年会費2,000円+総会懇親会費 8,000円)

ご出席の皆様にご商品券進呈 (500円/当日会場内のみ利用可)

●お問い合わせは…中川幹事長まで
(携帯電話) 080-5007-4131

TEL&FAX : 047-362-2308
Eメール : info@paleo-science.co.jp

故郷から

獅子見参

石井町有志

ふる里と懐かしい顔がいっぺい！

東京出雲崎会のホームページも、大勢の方々から楽しんでご覧頂き、誠に有難うございます。会員相互のコミュニケーション、情報交換等の連絡の場としてもご活用下さい。毎月更新しておりますので友人・知人の方々にも、ご紹介頂ければ幸いです。



「東京出雲崎会のホームページ」URLアドレス

<http://tokyo-izumozakikai.jp.org/>

または

東京出雲崎会

検索

(出雲崎町のホームページにもリンクしております)



会を盛り上げる秀和会の皆様



会の繁栄と会員の健康長寿を祈って万歳三唱

「お船唄」を披露する鈴木武美氏 →

昨年度
総会(懇親会)スナップ



仙海議長の発声にあわせ乾杯



楽しい語らいが弾む懇親会会場



当館は天然自噴温泉の日帰り施設で、旬の素材を使ったスローフードを提供し、お客様にゆったりとした時間を過ごしていただける施設です。

よによいふる
TEL 0258-42-4126

〒940-2314 新潟県長岡市上岩井6964番地
(長岡市みしま体育館となり)
FAX 0258-42-4226

今年度は
三月二十一日
(第三土曜日)です
皆様、
ふるって
ご出席下さい。



会場では近隣だった方や同級生などで記念写真!

CHAMPIONCO., LTD

株式会社 チャンピオン

代表取締役会長 吉水久作

(ねらの会/木折町出身)

〒130-0014 東京都墨田区亀沢3-3-6 ☎ 03(3622) 1615 FAX 03(3622) 1552

http://www.may-champ.co.jp E-mail:champion@may-champ.co.jp

出雲崎の情報発信基地

天領出雲崎 時代館
出雲崎 石油記念館
レストラン 陣や
物産館



道の駅 越後出雲崎 天領の里

〒949-4308 新潟県三島郡尼瀬6番地57
TEL 0258-78-4000 FAX 0258-78-4770
http://www.shidax.co.jp/tenryo/
休館日: 第1水曜日(6月・8月は無休) 毎家年給

本年も出店させていただきます。

新潟の地酒 (主な取扱銘柄)

久保田 (朝日山) 銀の翼 (越の巻)
清泉 (和島)
他銘酒各種取り揃えております
—— 全国発送いたします。 ——

株式会社 つるや

代表取締役 荒木啓之

出雲崎町川西58 (出雲崎駅前)
電話 (0258) 78-2233 (代) FAX (0258) 78-4236

古稀 感謝の思いを花火に託し

夕渚会 昭和40年出中卒業

暑い日が続く八月十五日「みやや」にて五十五名が集い賑やかに古稀を祝つての大宴会。三時間後、貸切バスで石油公園へ。仲間達の「ゆうなぎガーデンングクラブ」のバラに感動。花火座敷へ、追善供養の十号二連発と、町への感謝を込めた古稀祝いの超特大スターマインは音も光も大迫力！、頭上に迫り思わず大歓声！、興奮のまゝみややで二次会。長い間有難う。役員と仲間達に感謝して「夕渚会万歳！」



おめでとう
「さいます。」

今年は
こちらの方々です

- 喜寿 II 「浜友会」
(昭和三十四年出中卒業)
開催予定です。
日時&会場は
検討中です。
- 古稀 II 「卯寅の会」
(昭和四十一年出中卒業)
二〇二〇年八月十五日
会場 II 佐平次にて
開催します。
- 還暦 II 「昭和五十一年卒業」
(昭和五十一年出中卒業)
二〇二〇年八月十五日
会場 II たまきやにて
開催予定です。

良寛さまのお菓子本舗

良寛上人 月の兔・良寛せんべい
良寛さまお好み 白雪糰子・うた最中

新潟県三島郡出雲崎町尼瀬293
TEL 0258-78-2101
FAX 0258-84-7211

やさしさ・和み・いやし
かねこオリジナル
(有限会社 金子編物)
出雲崎町川西一〇四一六
宮〇二五八七八二二三七

良寛牛乳

体験型農園
新潟県ブランド「越後姫」
出雲崎いちご畑
代表 小黒 博泰
出雲崎町小木一五〇一五
宮〇八〇二〇二五九八八一
FAX〇二五八七八二九七五

安心と信頼の技術！
岡田車体製作所
東京海上自動車火災保険株式会社
出雲崎町大字松本一六三一一
電話〇二五八七八四二二〇
FAX〇二五八七八四二二〇

喜寿 喜びを分かち合う！

やぶち会 昭和33年 出中卒業



つややかなさくらんぼうが店頭にはびく六月十八日、喜寿の会同級会を「みやや」で、正午より開催いたしました。「会いたくても会えなくなる日が来る」と云う仲間の声にあおられ「喜寿の喜びを分かち合う」をテーマに同級会が計画され四十三名の同級会とお会いする機会を得ました。子供の頃の記憶は意外と鮮明で特に写真に残る亡き母の若き姿と家族で過ごした日々や海の磯のかおりと夕陽のしずむ姿を思い出しました。次は傘寿に向かって再開を約し散会となりました。(伊藤勝)



記念に超特大スターマイン 還暦

さわらび会 昭和50年完全統合第一回出中卒業

統合出雲崎中学校第三回卒業生(完全統合第一回卒業)の「さわらび会」の名称は出雲崎中学校校歌冒頭の歌詞よりいただきました。令和元年八月十五日の出雲崎大花火大会では、たくさんの同級生の協力で盛大な「還暦花火」を打ち上げることが出来ました。また同日の同級会では、会場の「たまきや」で五十八名の同級生と再会を喜び合いました。その折に、東京出雲崎会の会長はじめ役員の皆様は温かいご挨拶とご厚志を頂戴し、誠にありがとうございました。東京出雲崎会の皆様のご発展を祈念しております。(荒木啓之)

美しい山河・新緑の柳津旅日和!



福満虚空蔵菩薩・圓藏寺



圓藏寺より只見川の清流を望む



七年間継続開催された「ふるさと・お祭りバスツアー」から、今回は出雲崎町と姉妹都市である「福島県会津柳津町」へのツアーを計画、六月一日〜二日、一泊二日で柳津町を訪ねました。
東武浅草駅午前九時発、会津リバイ号に十八名が乗車。車窓からは新緑を増した山々、沿線には鬼怒川などの温泉郷・塔のへつり：立寄り処も多く、思わず途中下車をしたくなりました。
会津若松駅には二日間お世話になった町職員さんとマイクロバスの出迎えて、「福満虚空蔵菩薩圓藏寺（赤べこ伝説・姉妹町の由縁となった「良寛像」が建つ名刹）」と「斎藤清美術館（世界的版画家）」で、絵画のような作品類を見学堪能し、眼下にゆったりと流れる只見川が見渡せる温泉宿「つきみが丘町民センター」に到着。

夜の懇親会では、柳津町矢部副町長・出雲崎から山崎元議長を交え、山女魚の塩焼きや、幻のお酒と数々の山菜料理を美味しく頂き、和気藹々な語り合いができました。
翌日は、会津若松飯盛山を五十数年振りに散策し、柳津名物・あわまんじゅう他、会津土産とともに帰途につきました。
次回はゆつくりと会津地方をプライベートで散策したいと思っています！
ツアー参加者の皆様、柳津町職員の方々、お世話になりました。ありがとうございました。
(池浦和子)



日本海の海の幸を
御堪能下さい！

山崎旅館

出雲崎町石井町九〇一
TEL FAX 〇二五八七八二〇二二

生鮮海産物加工販売
今年もイベント広場に出店させて頂きます

お土産に喜ばれる一品

- ★いかの白作り
- ★もずく
- ★鱈でんぶ
- ★鱈の親子漬
- ★その他えご等

……お問い合わせ・お申し込みは下記まで……

株式会社 船橋屋商店

代表取締役 三輪 浩作
三島郡出雲崎町石井町490
電話 (0258) 78-2041 (代)

出雲崎 割烹・お宿

たまきや

三島郡出雲崎町大字尼瀬一八三
電話 〇二五八七八二二七

ふる里のお宅の除草・清掃等は
お任せください！

NPO法人 **ねとろくろ**

出雲崎町大字尼瀬一六六番地
電話 〇二五八七八一七七三七

住宅設備
上・下水道設備工事店

大谷商店

代表 大谷 清一

〒949-4353
三島郡出雲崎町川西25-7
TEL 0258-78-2241
FAX 0258-78-4747
携帯 090-8813-2158

笑顔輝く歓喜の集い

三七寛の会（S37年出中卒業）

「古希の祝いから三年後に、又、集まりましょう」との話から、この度、元号も新しくなった七月十三日（土）、梅雨空の中でしたが、御徒町駅前「吉池食堂」にて午後一時から開催、二十六名が集い賑やかに始まりました。

新潟方面からも二名の方々が参加して下さいました。

「久しぶりにみんなの笑顔が見られて嬉しい」「元気をもらった」等、喜んでくれる友の言葉にこちらも嬉しくなりました。この年齢になると、足が、腰がと体調の変化など、話題も多種多様で話は尽きません。



会は延長されましたが四時に解散致しました。二次会は上野の街にくりだし、カラオケを楽しみ、三次会へと流れた友もおりました。次回は喜寿の祝いです。皆様、元気で、又、逢いませう。（中村栄子）

十一月十九日から一泊二日で晩秋の寸又峡温泉に行つてきました。参加者十一名（男性六名・女性五名）。清吾君が柏崎から車で参加してくれました。

大井川鉄道金谷駅より車窓とお弁当を食べながら千頭駅に到着。バスに乗換え、一路寸又峡温泉へ。所々バスがやつと通れる狭さで、すれ違いは肝を冷やすほどでした。十五時頃「翠紅苑」にチェックイン、温泉で疲れも癒し料理とお酒、お喋りを楽しみながら深山の夜が更けていきました。

翌日は寸又峡を探索、夢の吊り橋（長さ90M・高さ8M）の渡橋では女性から黄色い声が出るなど、約二時間のハイキングでした。

二日間、雲一つない好天に恵まれ、渓谷の紅葉を堪能することが出来ました。皆さんお疲れ様でした。次は古希で会いましょう。（石川庄一）



時代は変われど... (S44年出中卒業)

昭和から平成に変わったところに、同級生が欧風家庭料理の店を開店したのでをきっかけに集まり始め、そして還暦の会を機に「獅子の会」と命名し年二回夏・冬の集まりを楽しみにしています。令和元年八月二十四日（土）御徒町の「朱鷺」にて、獅子の会（夏）を開催しました。

通常より少し少ない十二名の参加でしたが、昔話に花が咲き大変楽しいひとときを過ごすことができました。

六十五歳を過ぎ退職した人、再雇用を含め未だ現役の人、様々ですが皆元氣一杯で、酒の量は多少減ったもののワイワイガヤガヤの賑やかな三時間でした。

今後、久しく会ってない人の参加も期待しつつ、年二回の獅子の会を楽しみにしたいと思います。（長谷川進）

深谷の紅葉を堪能

う・たつの会 (S42年出中卒業)



旬の味わい、季節を食す。

割烹・なごみの宿

佐平次

新潟県三島郡出雲崎町羽黒町 111-1
TEL 0258-78-2116
FAX 0258-78-4714

出雲崎名物浜焼

松 石井鮮魚店

三島郡出雲崎町羽黒町四七五-1
TEL 0258-78-1203
FAX 0258-78-1208

国登録有形文化財の宿

割烹御宿

みよや

新潟県出雲崎町羽黒町一〇一
電話 〇二五八(七八)三二八
FAX 〇二五八(七八)三二八

北国街道出雲崎宿

食堂 浜かつ

三島郡出雲崎町羽黒町一〇〇-1
電話 〇二五八(七八)二二七



二年ぶりの再会を楽しむ

ありそみ会 (S46年出中卒業)

還暦以降、二回目の関東地区「ありそみ会」を九月二十八日(土)に開催。前回は、夕方からの開催で、遠方からの参加者の皆様には時間的余裕がなかったため、今回は昼間に変更、開催致しました。

会場の吉池食堂は二十年以上前に数回同級会で利用させて頂きましたが、新しいビルに代わってからは初めての集まりとなりました。

駅近、美味しい料理にお酒の他、九階から見えるスカイツリーもあってか、皆さんからは気に入って頂いたようです。お陰様で話は尽きることなく有意義な時間を過ごすことができました。

本年は東京オリンピック開催の年。この記念すべき年に出雲崎か湯沢での同級会が計画される予定で、又、昔の仲間と会える日が楽しみです。(浅野康之)

夢はドラゴン・ドラゴンに乗りたい!?

浜っ子 (S43年出中卒業)

令和元年十月二十六日(土)二十七日(日)に我々浜っ子は、越後湯沢駅前の湯沢グランドホテルに三年連続で集合、まずは露天風呂の温泉につき、日頃の疲れを癒して、午後六時から総勢二十三名の宴会が開催されました。

美味しい料理をつまみに健康談義やガン体験など、それぞれに談話が弾み、いつの間にか、カラオケタイムに突入してしまいました。最後は幹事の「出雲崎おけさ」の生歌で、全員参加の輪おどりとなり、大変な盛り上がりで締めとなりました。

我々浜っ子の夢は、日本一と言われる苗場のドラゴンドラに乗ることです。ここ二年連続雨でお流れになっており、今年こそはとの思いは強かったのですが、翌二十七日は残念ながら小雨で尚且つ霧が出ており、山頂からの景色は見えないと判断。代わりに八海山のワイナリーで試飲し、昼食後浦佐駅にて解散しました。(矢部亨)



各自が健康留意を決意

かもめ会 (S38年出中卒業)

令和元年、台風十五号&十九号と大きな台風が連続上陸、各地で甚大な災害が起きましたが、そんな中で私達は、十一月十六日(土)上野の「がんこ上野店」にて「かもめ会」を開催しました。

幸い出席者の中には大きな災害を被る事もなく、男性八名・女性六名の方々の出席を頂き十四名で行われました。

近頃、常に出席されていた方の中には、私達の年代に入ると残念ですが、体調を崩し仕方なく出席を断念する方がおり少し寂しい限りです。

今回、出席者一同改めて大いに自分自身の健康に対して充分な留意を決意した次第です。

閉会後は、恒例の流れにて二次会のカラオケで自慢の歌を大いに謳歌し、華麗なダンスの披露もあって、来年も皆元気に会える事を約束し散会しました。

(押見廣策)



台風の影響で中止!

台風十九号の接近により、十月十二日及び十三日開催予定だった第十三回「勝負・尼瀬会」と第十回「住吉町会」は、出席くださる皆様の安全を鑑み、残念ですが今回は中止となりました。

本年の開催は、各会から連絡いたしますので、その節は多くの方々のご出席を賜りますよう、お待ち致しております。

中国料理
上海公司
シャンハイハウス
営業時間 11:30~15:00 17:00~21:30
(有) 栄 晴
田中 晴雄 (桜が丘倶楽部)
〒194-0044 町田市成瀬5丁目12-14
TEL/FAX 042-729-2240

株式会社 アイザワビルサービス
代表取締役 相 澤 仁
(しんゆうかい / 羽黒町出身)
〒163-0204 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号
新宿住友ビル
TEL 03-5909-2413
FAX 03-5909-2423
http://www.aizawa-rm.co.jp

株式会社
磯野紙風船製造所
〒100-0005 東京都千代田区千代田1-1-1
FAX 03-5561-7818
TEL 03-5561-7818
03-5561-2045

飛入り芸に拍手喝采

羽黒町会

木折町会

今年も十月十九日（土）吉池食堂で第十四回、羽黒町会が開催されました。先の超大型台風の影響も心配されましたが当日は二十九名が出席しました。

佐藤影宏（すえひろ会）様のご挨拶、小田原絹江（二七会）様より乾杯のご発声を頂き、定刻にてスタートしました。

お酒、話も弾んだ頃、磯部クニ子（十四むつみ会）様より出雲崎パージョンの「南京玉すだれ」の演技があり喝采の拍手が沸き起こりました。

懇親会もあつという間に三時間が経過、小林叔郎（辰巳会）様のご挨拶をもって無事散会となりました。次は総会で会いましょう。

（石川庄一）



懐かしさが走馬灯となって

十月に入っても台風による大風・豪雨等で甚大な被害が出た中、再会を喜び挨拶を飛び交わしながら安否を確認、仙台からの二名を含め二十三名で第五回木折町会が十月二十日（日）正午から「がんこ上野本店」で和やかに始まりました。

屋号を交えての自己紹介など、色々昔に戻ったかのように、懐かしい話が走馬灯のごとく思い出され、有意義な楽しさに、時間が過ぎるのを忘れ、お酒・料理に舌鼓を打ち、あつという間の時間でした。

上野の杜の緑も秋の訪れのごとく色付きはじめました。来年はもつと多くの方が出席されて楽しい時間が来ることを切に願います。

（古澤輝之）



井之鼻会

景品付ゲームに集中盛り上がり

十月六日（日）十二時より第十四回を例年通り御徒町吉池食堂で開催しました。

最初に、常連だった吉水護様と住友不動産会長高島準司様のご冥福を祈り皆で黙祷しました。

乾杯の音頭は二十六名中最も若い清水哲雄様の発声で始まりました。

お酒も廻って町内会特有の楽しい自己紹介を掻き消される程のおしゃべりでしたが、景品付ジャンケンが始まると凄く集中！です。

盛上ったところで、紙ふうせんの磯田邦雄様に閉会の挨拶をして頂き、再会を約して解散しました。

※今年も十月二十五日（日）開催です。



石井町倶楽部 15年目の懇談会に思う！

あいにく東武線の人身事故で、代表の福井満さんの到着が遅れたため、石井町倶楽部発起人の石井誠さんの挨拶と、亡くなられた二名への黙祷に続き、磯田誠一さんの乾杯の発声と共に第十五回懇談会が、十月二十七日（日）吉池食堂で十二時に始まりました。

今回も出席者は二十一名と少なめでしたが、出雲崎から小林一輝さんの参加で出席者の平均年齢を下げてもらいました。

一年ぶりにしゃべり、笑い、昔ばなしで楽しい時間を過ごし、三時半、金泉勝也さんの万歳三唱で再会を楽しみに解散しました。



（大槻鈴子）

来た道程を共に
思い出として語り合う

飴獅子は我ら町内の誇り！

住吉町会

良寛堂で共に遊んだ
竹馬の友の集い

石井町倶楽部

個性の花園

羽黒町会

ゆかり人の語りべ処

木折町会

伝統継承の集い

井之鼻会

追悼抄

東京出雲崎会
第十二代会長 津山 忠夫

住友不動産株式会社 代表取締役会長
高島準司様が令和元年九月二十五日急逝さ
れました。享年八十九歳でした。
謹んでご冥福を心からお祈り申しあげます
故高島会長様には現役会長として最後まで
で政務に活躍され私達後輩の鑑であり誇り
でありました。

一方、郷土を愛する心と良寛さん敬慕に
も並々ならぬ情熱を注がれました。
又、東京出雲崎会に対し総会等に、いつ
もご協力・ご賛助・ご指導を賜り多大なる
貢献をなさって下さいました。

平成二十年十一月良寛生誕二百五十年記
念遺墨展では当時、財団法人良寛記念館高
居理事長、小黒孝一理事ほか担当役員の方
々と、高島会長のところ相談に行き、快
く話をお聞きしていたとき、新宿住友ビル
住友ホールで良寛記念館として初の県外公
開を開催することが決まりました。

東京出雲崎会でも当時幹事長の内藤久吉
さんを中心に会員一同お手伝いをさせてい
ただきました。

十二日間で四千五百人超の観賞入場者で
賑わい参加させていた。だいた一員として夢
のような、生涯忘れられない大成功の催し
でした。

本当にありがとうございました。



住友不動産(株)
会長室にて

今年、令和
元年の出雲崎
でのお盆、八
月十四日の夜
良寛堂(高島
会長幼きころ
の遊び場)前
で催された、

恒例の「盆おどり大会」にもファミリ
の方々と温顔を見せ楽しまれておられま
した。

盆おどりの終了間際、おたがい健康を
祈り握手をしていただきました。そのぬ
くもりが、今も忘れられません。
そんな思い出が、お別れの最後になる
とは感無量ですが、寂しい思いがつのる
のは私だけではありません。

十月三十一日、正午から虎ノ門のホテ
ルオークラ東京・オークラプレステージ
タワー「平安の間」で住友不動産株式会
社主催の「お別れの会」に岡田会長ほか
東建一監査役・宇賀神登代子副会長・本
村敏子幹事等の役員の方々と参列させて
いただきました。

大きく広いステージに白菊の花いっば
いに飾られたご遺影の御前で白いカーネ
ーションで献花、ご遺族に弔慰を申しあ
げ、立食・直会で精進おとしで思い出を
偲びながらお別れをしてみました。

高島準司様には令和元年十月「旭日重
光章」と「従四位叙位」の二つの栄誉が
授けられました。

ここに誓って故高島準司会長の故郷と
良寛を熱愛される情熱は、今後会員一同
に連綿として引継ぎます。

願わくは安らかにお釈迦さまと良寛さ
まの座する元に歩みくださいませ。

合掌

感謝の気持を持って

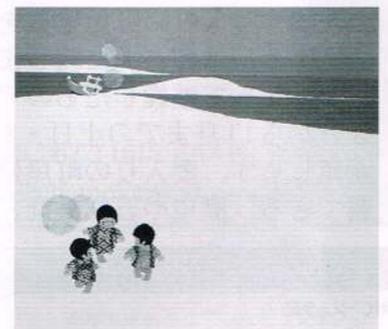
高島準司様の

ご冥福をお祈りいたします。
ありがとうございました。

東京出雲崎会 役員一同

IDC 印刷を創る

各種印刷から加工まで



有限公司

アイ・ディー・スイー

代表取締役 岡田 齊

ねらの会所属/住吉町出身

〒274-0812 千葉県船橋市三咲2丁目8番地12号

TEL.047(448)2293 FAX.047(448)2595

E-mail: idc@diary.ocn.ne.jp

車検・一般整備・新車・中古車販売・钣金塗装・保険代理店



有限会社 松浦自動車

販売部 マツウラオート(株)

工場 〒168-0071 東京都杉並区高井戸西2丁目18番18号

展示場 〒168-0071 東京都杉並区高井戸西3丁目2番3号

TEL. 03-3334-4361 FAX. 03-3334-4462

メールアドレス: info@ucar-matsuura.jp

匠のリフォーム

石井工務店

船橋市三子町五八八一-1000
電話 090-781-1449
FAX 047-333-3409

《企業理念》 家づくりは 人づくり
喜びづくり 感動づくりである

住まいのライフアップ(住のリフォーム) 修理修繕
賃貸マンション貸し出し用

日本住宅総合サービス(株)

代表取締役 伊藤 勝

(東京やぶち会/勝見出身)

〒136-0074 東京都江東区東砂8-18-22-803 TEL 03-3648-8575 FAX 03-3648-1966



2019年度

令和元年度の出雲崎町の主な出来事をご紹介します。

ふるさと
便り

(出雲崎町・産業観光課)

■4月1日(月)に出雲崎町デマンド交通「てまりん」の出発式が行われました。出雲崎町デマンド交通とは、電話予約制で色々な方が同じ車両に乗り合う新しい公共交通のことで、乗り合う人を最適な経路で迎えに行き、それぞれの目的地までお送りします。1日10便運行し、お買い物から周遊観光まで、幅広い運用が期待されます。



日本遺産とは、地域の歴史的魅力や特色を通じて日本の文化や伝統を語るストーリーを認定する制度で、個々の文化財を結びつけ、その中心にあるストーリーにまつわる文化財群を一体的にPRしながら広域的な地域活性化を図るものです。

■5月20日(月)に、本町を含む7市町が新たに日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」に追加認定されました。



■7月7日(日)には、天領の里にて「日本遺産認定記念講演会」が行われ、日本遺産に関する講演の他、お船唄の披露など北前船への造詣を深める講演会となりました。

■8月15日(木)には、出雲崎漁港を会場に毎年恒例の「船まつり・大花火大会」盛大に開催されました。当日は台風の接近により残念ながら船団パレードは中止となりましたが、初めての実施となった「本マグロ解体ショー&本マグロ握り無料配布(先着300名)や「奥の細道紀行330年記念キャラバン隊セレモニー」、イベントの最後を飾る「大花火大会」など、大盛り上がり的一天となりました。



■10月20日(日)に、新たな地域交流の拠点「歴史や五郎兵衛」がオープンしました。これは、町に寄附された空き家を改修し、出雲崎の妻入りの町屋建築を後世に残し、観光客や地域の方々に親しまれる「交流の空間」として整備したものです。今後は、3月から11月までの土日・祝日のみ、午前10時から午後4時まで開館します。妻入りの町屋建築を肌で感じながら、昔の出雲崎を体験できる「歴史や五郎兵衛」に、どうぞお越しください。



先進ニーズへの
「ご提案」と「環境調和」が
コンセプトの会社です。



サイン&ディスプレイ製作・施工

有限会社 東條工芸

代表取締役 東條 國榮

(出中十四むつみ会/岩船町出身/湊湯・二男)

〒121-0831
東京都足立区舎人2-9-1-203
TEL 03-3857-0627
FAX 03-5647-6172
携帯 090-1656-3131
E-mail: tojo-kougei@dc4.so-net.ne.jp

【工場】
東京都江戸川区中央3-6-14

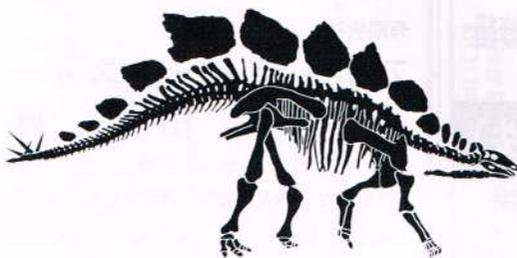
名称: ステゴサウルス 産地: 北アメリカ
時代: ジュラ紀



株式会社 パレオサイエンス
Paleo Science Corporation

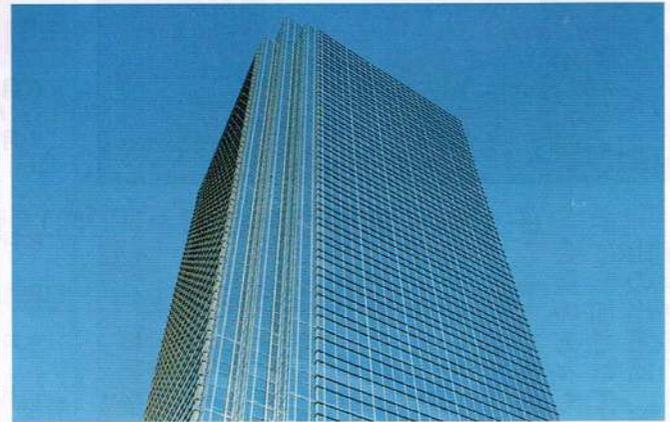
代表取締役 中川 久雄
(夕渚会/羽黒町出身)

〒107-0052
東京都港区赤坂3丁目11番14号 赤坂ベルゴ 511
TEL: 03-5575-3651 FAX: 03-5575-3652
E-mail: info@paleo-science.co.jp





東京 **No.1**
オフィスビル
220棟超
※建築中含む



住友不動産